

令和6年度組合等課題対応新事業展開支援事業 実施結果⑤

活用組合（概要）

組合名：ミサト履物協同組合
所在地：奈良県生駒郡三郷町
組合員：10名
活動内容



奈良県生駒郡三郷町の草履づくりは最盛期には全国の8割のシェアを占める地場産業として発展。草履の良さを全国の方に知ってもらうために「足に良い草履を作ろう！」という熱い思いから「ミサトっ子」が誕生。ケンコーミサトっ子は、ミサト履物協同組合の職人が一足一足を手作業で作っており、丈夫さと履き心地の良さを両立するために、職人が長年の経験を元に、細やかな調整を行いながら作っている。

中長期的課題

【組合の持続的な成長や市場ポジションの強化】

- ① 少子高齢化によるメインターゲットの減少
- ② 組合製品の認知度の低さ
- ③ 限定的な販売チャネル

【解決策】

伝統工芸品や健康グッズ、メイドインジャパン等の商品を出展対象とした商談展への出展による販売力強化及び認知度向上



取組結果

展示会名：「ライフスタイルWeek」
～インバウンド向けグッズEXPO～
実施日時：令和7年1月15日（水）～17日（金）
実施場所：東京ビッグサイト 東棟
内容：伝統工芸品や和柄雑貨、日本食、海外でも注目度の高いアニメ・キャラクター関連の推し活グッズなどの製品紹介

出展社数：約60社

【成果】

来場者数：22,197人（3日間合計）

名刺交換：100件以上

組合の伝統的な履物の魅力が評価され、新たなサイズ展開ができるかどうかにもよるが、新規取引先「2社」との具体的な商談が進行中。また、展示会后1ヶ月間の組合ホームページのアクセス数は通常月よりも増える結果となり、ブランド認知度の向上にも寄与することができた。

さらに展示会場では、直接バイヤーと対話したことで、市場ニーズの把握や新商品開発の方向性を得ることができたことも一つの成果となった。

今後は、得られた商談を成約につなげるとともに、海外市場へのさらなる展開を目指す。

